

## フォントのレイアウト

ホームページ作成で[フォント]は大変重要な要素です。フォントの大きさ(size)や、書体(face)等は、ページの内容や背景色との関係を考える必要があります。フォントに関する設定方法の復習です。

1. ページ全体の文字色やリンクの文字色を設定する。



ページを[右クリック]して[属性の変更]画面を開く。  
 [属性]画面で、[タグ]が[ページのプロパティ]であることを確認する。  
 [文字]の ボタンを押して[文字色]を設定する。  
 [リンク][既読リンク][選択リンク]の色を設定する。  
 組み合わせに迷う場合は[カラーギャラリー]を参考にする。

2. フォントの変更(1) 簡便な方法



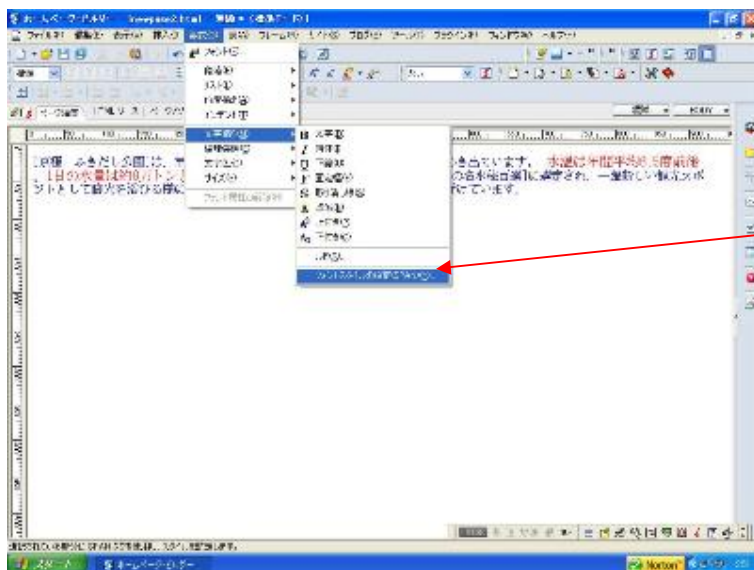
メニューバーの[書式]から[フォント]を選択。  
 [フォント]画面で設定。[色設定][サイズ][書体]を選択する。  
 標準の[サイズ]は[3]です。  
 書体を選択する場合、例えば[MS 明朝]を選ぶ場合は、書体の下の空白に[ms]と記入すると、MS のフォントが一覧で表示されますのでここから選択すると効率的です。  
 選択したフォントは、サンプルウィンドウに表示されますので、これを見ながら選択してください。

この方法でフォントを設定したあと、スタイルシートを使って設定を行っても、フォントの属性が優先されるため、スタイルシートの設定が反映されません。この場合は、設定を解除したい文字列を[フォーカス枠(反転)]させて、フォント属性の解除が必要です。

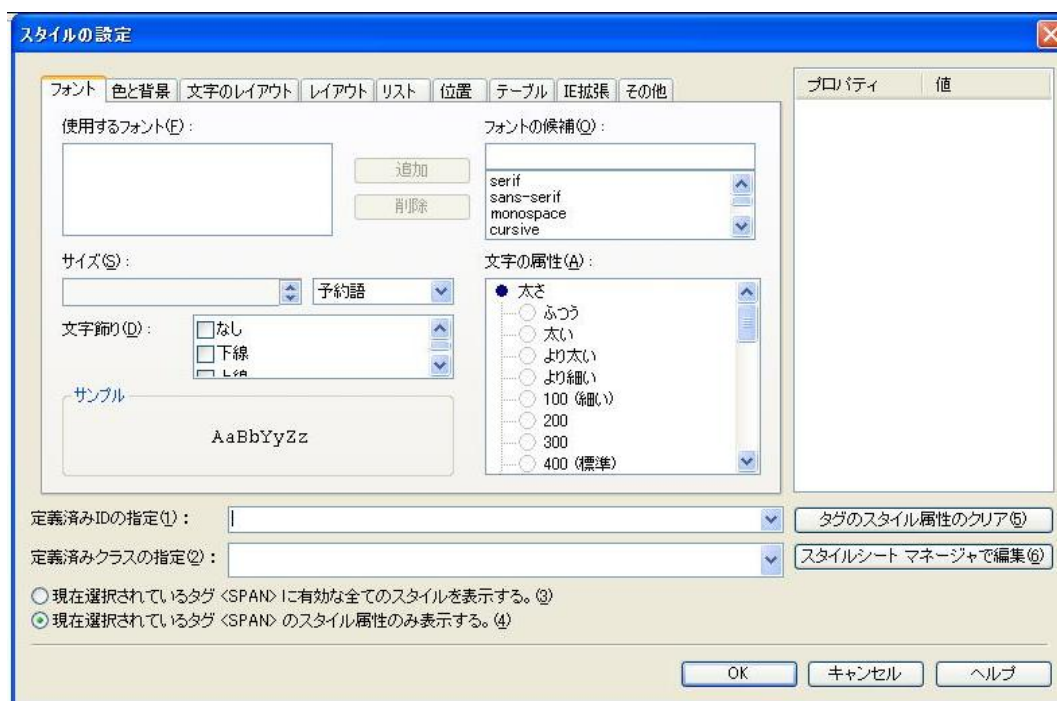
**解除の方法**      メニューバーの[書式]から[フォント属性の解除]を行います。

### 3. フォントの変更(特定箇所)

特定箇所のフォントを変更する場合は次の方法で行います。



変更したい文字列を選択します(青く反転します)。メニューバーの[書式] [文字飾り] [文字装飾] [フォントスタイルの設定]を選択します。[スタイルの設定]画面が表示されます。

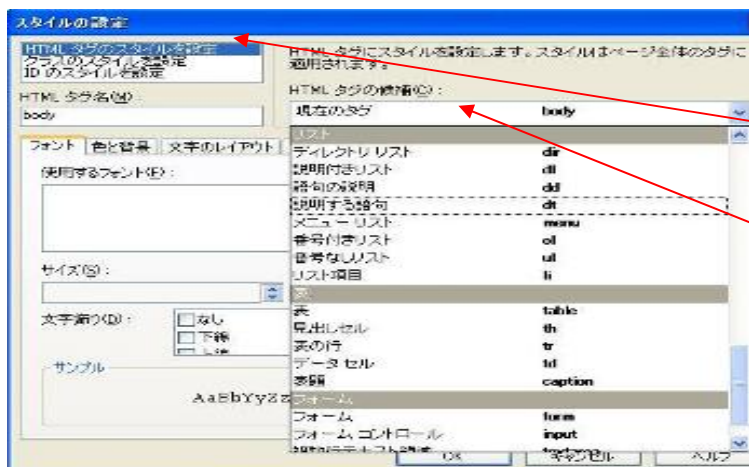


[フォント]では、[サイズ(ピクセル)][フォントの候補]通常のフォントサイズは[16]です。  
[色と背景]では、[前景色]  
以上の設定を行い[OK]です。

#### 4. フォントの変更(2) スタイルシートで行う方法



ツールバーの[スタイルシートマネージャの表示]アイコンをクリックして画面表示。  
[追加]ボタンをクリック。



[スタイル設定]画面が表示されます。  
左上の[HTML タグのスタイルを設定]を選択します。  
右サイドの[HTML 候補]に[td]を選択します。  
以下[フォント][色]等を設定します。



[td]を選択した画面ですが、[table]でも構いませんが、[見出し]等をテーブルで作成した場合はこれも反映されますのでご注意ください。

通常は、HTML タグに[body]を使いますが、[table]を使ってレイアウトを行っているので[table]又は[td]を使います。

ページ数が多い場合は[外部スタイルシート]を作成し、各ページにリンクさせますがその方法はスタイルシートの項で説明します。

#### フォントの基礎知識(1)

日本語を使う場合は、大きく分けて 2 つのフォントを使います。[明朝体]と[ゴシック体]です。[明朝体]は文章用に用い、[文字を読ませる][まじめな印象]が特性です。[ゴシック体]は見出しに用い、[文字を見せる][気楽な感じ]が特性です。

#### フォントの基礎知識(2)

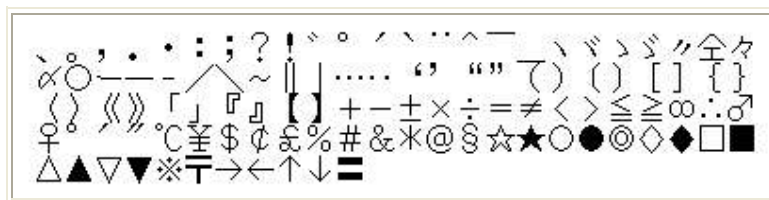
CSS ではフォントは、次の五種類に分類できます。

1. セリフ(serif) 日本語では[明朝体]
2. サンセリフ(sanserif) 日本語では[ゴシック体]
3. 等幅文字(monospace)
4. 手書き文字(cursive)日本語では[行書体]
5. 装飾文字(fantasy) 日本語では[pop] 特殊フォントです。

#### フォントの基礎知識(3)

ホームページでは機種依存文字[(丸付き数字 等)(ローマ字数字 等)]は使わない方が安全です。年代を問わずにどの機種でも読める、使って安心な文字は以下のとおりです。

- 半角英数・記号 (例：123,ABC,abc,!"#\$. . . )
- 全角英数・記号 (例：1 2 3 A B C ! @ # )
- 全角ひらがな・カタカナ (例：あいうえおアイウエオ)
- ほぼ全ての漢字 (例：愛上尾下記区家子) [例外あり](#)
- 全角記号文字 (ただし下図に表示されている物のみ)



- 上図に示されている以外の記号文字はその使用が著しく制限されます。

文責 今井